

IDN ccTLDの検討状況

2007年11月27日
第20回ICANN報告会

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

堀田博文

hotta@jprs.co.jp

<http://堀田博文.jp/>

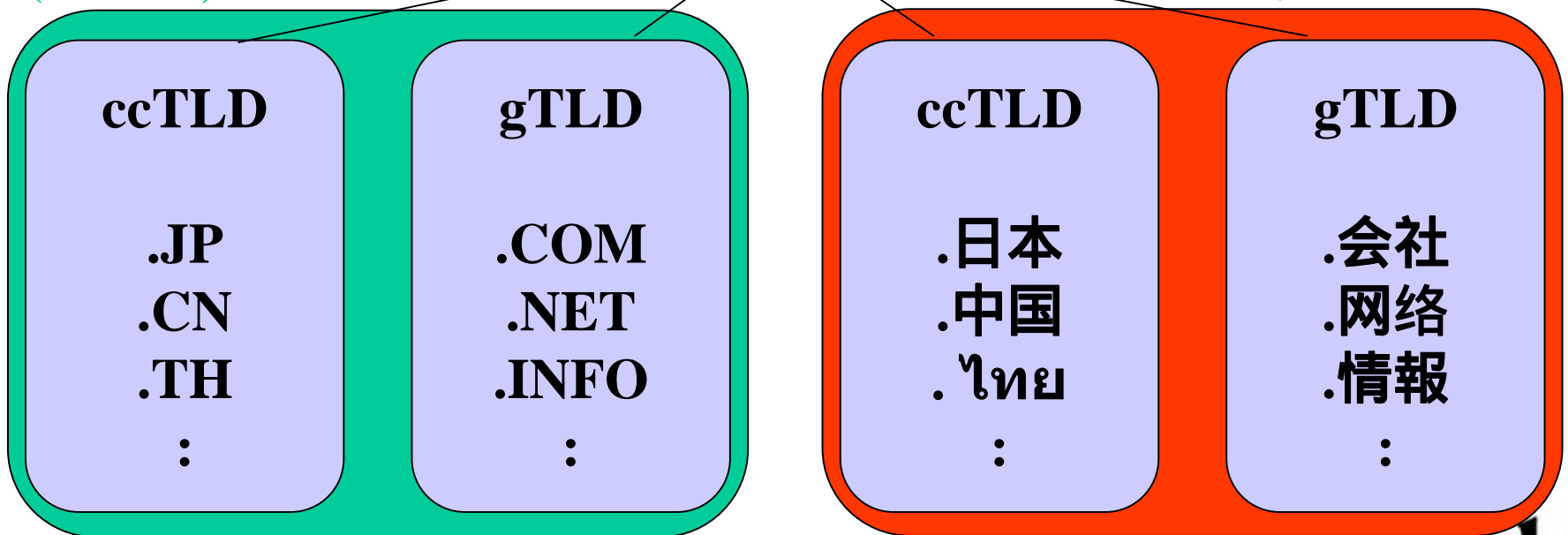
「.日本」とは何？

- ドメイン名の一番右側に「.日本」が使える。
 - 日本レジストリサービス.日本
 - 総務省.日本

英数字TLDの空間
(今ある)

root

非英数字TLDの空間
(今ない)



ICANNでの検討状況

- 2つのトラックでIDN ccTLDを検討、導入
 - ICANNとしての正式なPDP (Policy Development Process)
 - 半永久的に使えるポリシーを策定
 - そのポリシーに基づきIDN ccTLDを導入
 - 最初の導入までに2～7年程度かかることが想定される
 - 暫定的なポリシー策定
 - 正式なPDPを待つことなく、十分安全で混乱のない範囲で使えるポリシーを策定
 - そのポリシーに基づき、限定的な数のIDN ccTLDを導入
 - 1年余で導入することを想定

「日本語.JP」の経験から言えること

- 日本語ドメイン名は、利用者から要求されている。
- 利用環境が整えば、登録数も利用も増える。
- 「.日本」への利用者要求は未知であるが、要求される可能性はある。

「日本語.JP」の経験：優先登録

- 商標、商号、等が優先的に登録できた期間

種類		英数字	日本語文字	合計
申請数	商標	8,300	11,900	20,100
	商号	0	12,400	12,400
	個人名	200	600	800
	大学名	0	400	400
	合計	8,500	25,400	33,800
登録数		6,500	22,600	29,100

2001.2.22 ~ 2001.3.23

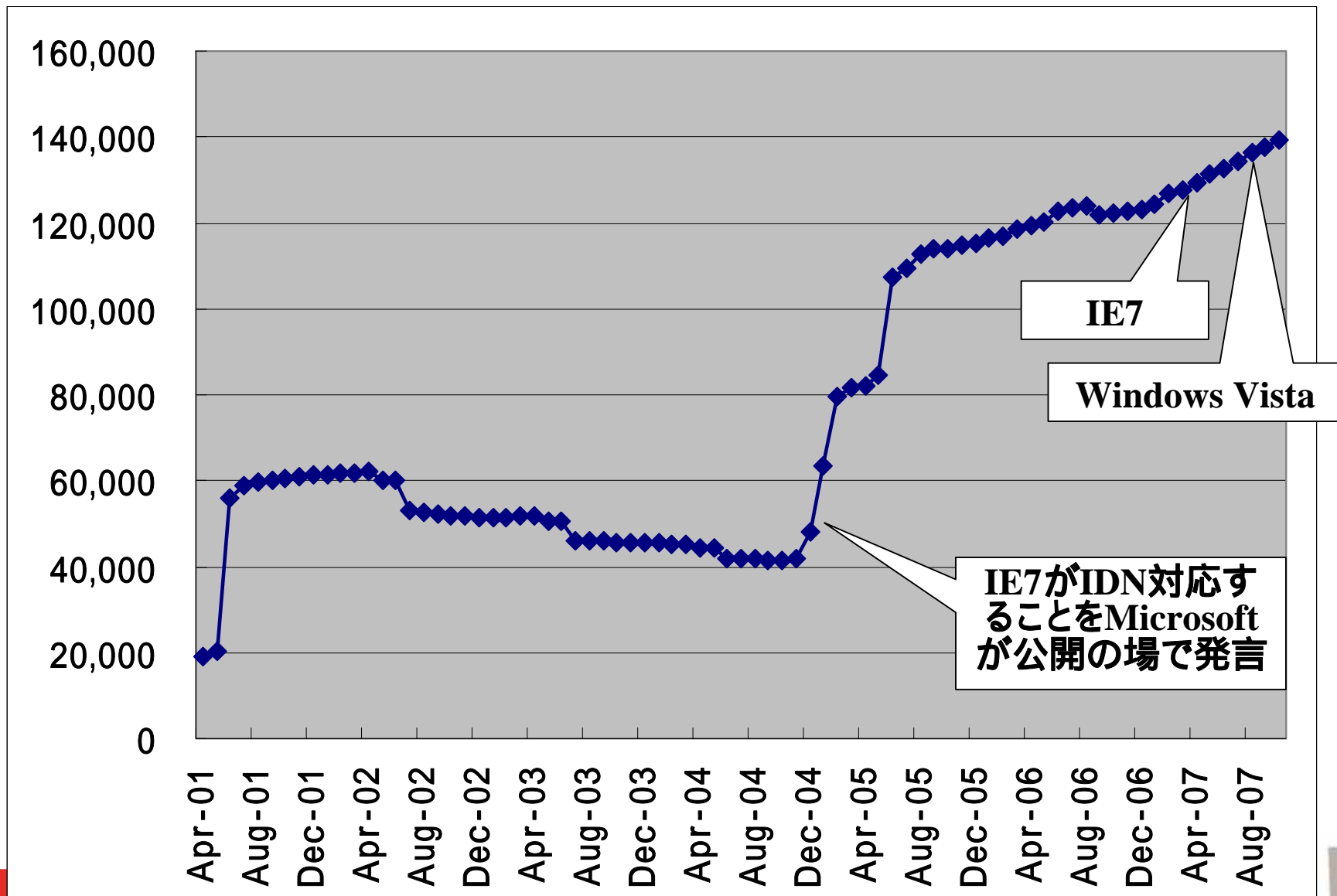
「日本語.JP」の経験：同時登録

- 欲しいドメイン名を抽選で登録できた期間

種類		英数字	日本語文字	合計
申請数	競合申請数	32,500	41,700	74,200
	非競合申請数	22,600	23,400	46,000
	合計	55,100	65,200	120,300
登録数	競合したもの	4,600	5,200	9,800
	競合しなかったもの	22,600	23,400	46,000
	合計	27,200	28,600	55,800

2001.4.2 ~ 2001.4.23

「日本語.JP」の登録数推移



IE7がIDN対応することをMicrosoftが公開の場で発言

IE7

Windows Vista



さて、「.日本」はある方がいいのか？

- 「.JP」と「.日本」の両方あってもいい？
 - 日本レジストリサービス.jp
 - 日本レジストリサービス.日本

 - 総務省.jp
 - 総務省.日本
- 中国やアラブ諸国では、そもそも日常生活において英語アルファベットが身の回りに存在しておらず、非英数字ccTLDの存在は必須と言われている。
 - 「.cn」だけではダメで「.中国」が必須 (中国)
 - 「.eg」だけではダメで「.جمهورية مصر العربيّة」が必須 (エジプト)

「.日本」と「.JP」の関係は？

- **同じものを示す方がいい？**
 - <http://日本レジストリサービス.jp> と
 - <http://日本レジストリサービス.日本> は同じWebページを指す。
- **違うものを示してもいい？**
 - <http://日本レジストリサービス.jp> と
 - <http://日本レジストリサービス.日本> は、**違うWebページを指すかもしれない。**
違う登録者のドメイン名かもしれない。
 - 甲野太郎@日本レジストリサービス.jp と
 - 甲野太郎@日本レジストリサービス.日本 は、**違う人にメールが届くかもしれない。**

「.会社」(非英数字gTLD)はいつやってくる？

- | | |
|---------------------|-----------------|
| • 創設ポリシーのICANN理事会承認 | 2007年第4四半期 |
| • RFP案公開 | 2008年第2四半期 |
| • RFP最終版承認 | 2008年第3四半期(の初期) |
| • 第1回提案募集の開始 | 2008年第3四半期 |
| • 新gTLD創設提案の受付開始 | 2008年第4四半期 |
| • 新gTLD創設承認 | 2009年第1四半期 |

RFP : 提案依頼書

「.日本」はいつできる？ (現時点の方向性)

- 非英数字gTLDと同じタイミング

新ccTLD創設提案の受付開始	2008年第4四半期
-----------------	------------

新ccTLD創設承認	2009年第1四半期
------------	------------

- 今、何が主な検討課題か

- 非英数字ccTLDは、国名もしくはそれに準じたものであるべきか
- それぞれの非英数字ccTLDにはどういう文字種を使うか
- 1つのccTLDに幾つの非英数字ccTLDが妥当か
- 誰が非英数字ccTLDの運営者になるべきか

- ccTLD「.日本」を作っても作らなくても、「.大和」「.日」「.本州」などはgTLDとして作られうる。さて、このとき、ccTLD「.日本」はきちんとあった方がいい？